

起因物、事故の型：人力運搬機 - 飛来・落下の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	11~12	倉庫内において、製品である鋼材の出荷作業中、製品をトロッコ（H60cm、キャスター4つ）を使用して運ぼうと手で押した時に、キャスターの向きが悪かったためバランスを崩し手前に倒れた。その際、トロッコの上に乗っていた製品が両足の大腿部に落下し、乗る状態になったが、右足側に荷重がかかっていたため、右足大腿部を負傷した。	24	50101	1~9
1	8~9	配送センター用のカートラックを折りたたみ、片付ける時にバランスを崩し、倒れてしまい足を挟まれて骨折した。	52	80209	100~299
2	9~10	西側駐車場にて、トラック後部のコンテナから積荷を降ろす作業中にロールボックスパレットが落下してきて下敷きになった。詳細は警察側で捜査中である。	68	40301	30~49
2	13~14	倉庫へ部品を保管するため、トラックで台車を運搬した。倉庫到着後にトラック後方の扉を開け、トラック下部のステップを使用し荷台に乗った。荷台の台車をフォークリフトで取り出す為に台車を扉付近まで移動させた。ステップを使用し荷台から降り、フォークリフトを取りに行こうとした時にガタンと音がしたので振り返ると台車が荷台から少しずつ傾いてきて、台車と地面の間に左足の付け根部分が挟まれた。	60	11502	100~299
3	16~17	倉庫の荷降ろし場にて、被災者はトラック荷台からYK台車を荷降ろしするためにYK台車の向きを荷台下から手で変えようとしたところ、YK台車の車輪部が荷台後方の落下防止枠がない部分から落ちそうになり、あわてて	61	40301	1~9

		支えようとしたが重さに耐えられず、台車が落下し、右足踵部に落ちて被災した。			
3	5~6	バス停付近の現場での搬入中、サンプル缶を積んだカゴ台車がトラックから落ちて下敷きになり、骨盤骨折を負った。	41	90209	30 ~ 49
3	11~12	当社工場内において、シャッターの部品のスラット（長さ6.7m、巾10cm、重さ2枚1組で10kg）の洗浄作業中、高さ70cmの台車に10枚ほど積まれていたものが滑り落ちてきて、右太ももと右足首を受傷した。	66	11209	10 ~ 29
3	12~13	店の駐車場でトラックからテナーを出す時にテナーが倒れ、足が下敷きになった。	41	40301	30 ~ 49
3	10~11	作業場で制御盤を出荷するため、2名で盤をハンドリフターで移動中、盤が倒れない様に支えていた際、曲がろうとした時に盤が倒れ逃げ切れず、左足上に落ちた。その際、安全靴を着用していたが、打撲骨折した。	20	11409	100 ~ 299
4	20~ 21	会社倉庫内にて、配送品の洗濯機を乗せるため、台車が6台重なった状態の一番上の台車（高さ90cm）を取ろうとしたところ、上から二番目の台車が動いてしまい、右足に落下し、右大五趾を骨折した。	29	40301	30 ~ 49
4	10~ 11	被災者は包装機で包装作業を行っていた際、同僚がフィルム交換中、フィルム1本が載せてある台車が動き出したのが見えたため、台車を止めようとして台車手すりに手をかけたところ、反動でフィルムが手前に倒れて被災者の足に落下し、左第5趾中節骨骨折を負った。	65	10101	300 ~ 499
4	13~ 14	荷卸し作業をしている時に、ストッパーをかけなかったため、プラットホーム上に止めて置いた台車が動き出して、プラットホームから落下し、被災者の左わき腹に当たった。	60	40301	30 ~ 49
4	18~ 19	荷物を配達するため、軽四輪のリヤハッチを開けたところ、荷物の上に載せた台車が落ちてきて台車の金具と左手小指が接触し、血が止まらず左手小指挫創と診断された。	32	40303	30 ~ 49

4	14～ 15	中間膜保管庫内でパレットを引いて移動しようとした際に、パレットの端に中間膜が片寄っていた為バランスが悪く、作業者に向かって中間膜が倒れ、右足首にあたり打撲した。	34	10902	50 ～ 99
4	14～ 15	中間膜保管庫内でパレットを引いて移動しようとした際に、パレットの端に中間膜が片寄っていた為バランスが悪く、作業者に向かって中間膜が倒れ、右足首にあたり打撲した。	34	170101	30 ～ 49
4	9～ 10	構内にて空ボックスを移動させた際、ボックス上部のバーが外れて落下し、左手指に当たった。	45	40301	500 ～ 999
5	18～ 19	工場内の作業場で、業務用フードカッターを使用した野菜の加工作業が終わって後片付けをしている時に、キャスターの付いた作業台に載せてあったフードカッター（15kg）を所定の場所に片付けようと移動させたところ、キャスターの一つが壊れ作業台が傾きフードカッターが足の上に落下し、左足親指の付け根を骨折した。	60	10109	30 ～ 49
5	14～ 15	基板を製造している工場で、基板の材料を載せた台車を動かしていた時、重くて一旦止まり、その後片手操作になってしまいバランスを崩して台車が転倒し、台車上の製品が足に落下し本人も転倒してしまい、右足の甲を骨折した。	27	11409	50 ～ 99
5	14～ 15	工場内を台車にて製品移動中、別棟に行く為一旦下りスロープ前で停止し、台車の向きを変え下ろうとしたが台車が重く、また靴の履き替えの為に片手操作になってしまい、バランスを崩し台車が転倒し、製品を支えようとしたが間に合わず台車が足の甲に落下し骨折した。	27	170101	1～ 9
5	14～ 15	回収品（段ボール、スチロール他）の積込作業中プラットホームに放置された台車（カートラック）が不可抗力により落下しそうになったため、落ちるのを阻止しようと思い咄嗟に台車のアーム部分を掴んだところアームが抜けてしまい、台車本体が左足立方骨を直撃した。	44	40309	100 ～ 299
	19～	コンソール台車（2段積み）を移動させる為、手で引っ張って移動させようとしたところ、台車が進まず、台車下のローラーを点検する為しゃがみ			30

5	20	こんで台車を揺らした際2段目の台車がずれて、台車が落下し左肩・左腰背部に当たり、尻もちをついて倒れ打撲負傷した。	21	80401	～ 49
5	11～ 12	当社工場内において鋳物造型に使用する金枠を移動する際、トロッコに不安定な状態で積んでしまい、移動の振動で崩れて落下した金枠に右手母指をぶつけ負傷した。	38	11002	10 ～ 29
5	7～8	構内にて、仕分け作業中、建屋混載で到着したロールボックスパレットの蓋を開けようとしたところ、ロールボックスパレット内の積み付けが悪かった為、荷崩れが発生し、荷物が落下し、右頭部や右足部を負傷した。	68	40301	50 ～ 99
5	17～ 18	業務中、就業場所内1階事務室にて区分作業中、パレットを使用するため、畳んであるパレットを開いたところ、下板のストッパーが掛かっていなかったため、下板が落ちてきて、左大腿部に倒れてきた。	42	110101	300 ～ 499
5	13～ 14	金型製品置場で、パレット上に保管の金型を移動する為、ハンドリフトの爪部分に金型を滑らして移動作業中、ハンドリフト側に力が加わり、金型をハンドリフト爪部分に固定する前に、リフト爪の先端にのっていた金型がバランスを崩し、支えようとして床と金型の間の手を挟んだ。	47	11203	100 ～ 299
5	14～ 15	洗浄室にて空の食缶を載せた台車を運搬する作業中、台車の持ち手部分に掛けてあった食缶が外れ、右足母指に落下した。	68	10109	50 ～ 99
5	8～9	工場内で鉄板（60×240×2400程度）を台車に載せて運搬する作業を行っている時、鉄板を多目に積んでいた（200kg程度）事と台車の中心に置いていなかったため、台車を旋回しようとした際に重心が外側にかかり台車ごと倒れそうになった。2人の作業員のうち1人はすぐさま手を離したが、被災者は防ごうとして手を伸ばした為、鉄板と地面に左手を挟まれた。	28	30301	1～ 9
6	11～ 12	日配冷蔵庫内で台車を引いた際に、台車の上に載っていた小台車（ミニキャリア）が、隣の台車の荷物に引っ掛かり、小台車（ミニキャリア）が頭に落下し、首を痛めた。	53	80209	100 ～ 299

6	21~ 22	荷主構内で荷物を積み込み中、カゴ荷が倒れて右足を潰された。	59	40301	10 ~ 29
6	9~ 10	店舗外で、商品の搬入を終えた空容器を店舗外所定位置に台車を使い運搬していた際、台車から空容器が滑り落ち、左足の指に空容器が落下した。	32	170101	100 ~ 299
6	11~ 12	作業場内において、荷物で運ぶ為のカゴ車を動かない様に右足で踏んで止め、荷物を載せようとしたところ、折り畳み式の天井ストッパーが効いておらず、天板が落ちてきた。その際に右足の爪が割れ、裂傷し、血が止まらないので病院で縫合を受けた。	68	80209	30 ~ 49
6	8~9	派遣先の2Fの作業場で、作業に使う台車の移動中、1台ずつ運ぶところを3台同時に運ぼうとし、引っ張った際に台車が倒れて左足首の上に落下し、骨にひびが入ってしまった。（全治1ヶ月、要松葉杖）	27	80401	30 ~ 49
6	20~ 21	小物作業で不要になったダンボール箱をロールボックスの中間棚に整理するために、ボックスのバーを取り外していた。取り外そうとした時にバーがスムーズに抜けず、バーから手が離れてしまった。その時、手から離れたバーが顔面部をめがけて落ちてきた。顔面を打ったため鼻から出血があったが、処置をして再度作業に戻った。痛みが引かなかったため、再度、怪我をした報告をして冷やすなどの処置をして、当日の仕事を終えた。翌日になっても痛みがあり、鼻骨骨折と分かった。	35	40301	100 ~ 299
7	11~12	車輛を運転中、脇見運転をしたことにより渋滞中の車列に後方から追突してしまい、運転席に下半身を挟まれ救急隊により救出されたが、左膝及び腰にケガを負った。	23	11703	100 ~ 299
7	9~10	1F食品洋風ディソー冷蔵庫で牛乳を積んだ台車を運んで、排水溝に台車のタイヤが引っかかり、倒れそうになったため体で支えた時に牛乳の入ったケースが落下して左足首を直撃し、骨折した。	55	80201	100 ~ 299
7	16~17	同乗者と荷物を下ろすため、同乗者がトラックの荷台の扉を開けたところ	30	40301	50 ~

		荷物の上にあった台車が落下し、頭部に当たり、左額を裂傷した。			99
7	19~20	水産作業室にて4段カートを洗浄後、水切りするために床に倒していた。冷蔵庫に収納するために立てたが、車輪全てが床に着く前に手を離れた事によりカートが倒れ右足の小指辺りに当たり第5末節骨を骨折した。	45	150101	~ 299
7	4~5	店にて、テールゲートリフターを用いて、商品の入ったカゴ台車を荷下ろし作業中に、庫内に積んでいたカゴ台車が動いて右足の甲に落下し、右足の甲の骨を3本骨折した。	43	40301	~ 29
7	17~ 18	出荷配送の準備のため、20ケースのワインが積まれたカゴ台車をプラットフォームの停止線まで移動させ、被災者がホーム下に降りて地上からホーム上のカゴ台車を、更にホーム際ぎりぎりまで移動させていたところ、カゴ台車の車輪が脱輪して落下し、負傷した。	49	80401	~ 299
7	17~ 18	被災者は（以下「甲」という）、当日の派遣先において、ワインのラベル貼り及び入荷積替え業務に従事していた。甲は配送準備のため、ホーム上で20ケースのワインが積まれたかご台車をプラットフォームの停止線まで移動させ、甲自身がホーム下に降りて地上からホーム上のかご台車をホーム際ぎりぎりまで移動させたところ、かご台車の車輪が脱輪して落下し、負傷した。	49	170101	30 ~ 49
9	16~ 17	配送先でガスボンベ7kgを荷降しする際、左足親指に落としたため骨折した。	48	40301	30 ~ 49
9	9~ 10	木箱を平の台車に載せ運搬中方向転換させようと回し始めた所、バランスを崩した木箱が台車から転がり落ち、その際木箱の下に手を挟まれる形となり、ケガをしました。1人で方向転換を行おうとした事で、バランスが崩れたものである。	53	11301	100 ~ 299
9	16~ 17	商品管理入口付近において作業中、カゴ車で商品のビールケースを運搬中、傾斜のある場所を通過するため勢いをつけたところ、誤って自身の左足指を巻き込んでしまい、左足薬指に痛みが走った。	63	40301	10 ~ 29

9	1~2	商品が積まれたパレットをハンドリフトで移動させる際、ハンドリフトがスロープの継ぎ目に引っ掛かり商品が荷崩れを起こした為、右手で抑えようとしたところ、荷崩れした商品が右手小指に当たり被災したもの。	36	50101	100 ~ 299
9	18~ 19	商品を搬入中、トラックの荷台から台車2台をパワーゲートで降ろそうとした際、台車の車輪が荷台とゲートの間に引っ掛かり、台車がゲートから落ちそうになったところを支えようとして台車ごと落下、右膝に台車が落ちてきたため負傷した。	22	40301	10 ~ 29
10	9~ 10	当社店舗の倉庫でオリコン（折りたたみコンテナ）の仕分け業務をしていた。右手の指先でドーリー（小型の物を運ぶ台車、カート）を胸くらいの高さ（約1m）で持った状態で振り向いた時、他のオリコンにドーリーが当たってしまい右足の甲に落としてしまい負傷した。	38	80209	30 ~ 49
10	13~ 14	小包を仕分けする作業室において、小包の積まれたパレットから荷物をおろしていた。パレットは二段の構造となっており、上段の荷物を降ろした後、中段を上げロックをかけた後に下段の荷物を降ろす作業に入ったところ、ロックをかけた中板が外れ、頭部に直撃し負傷した。	47	110101	100 ~ 299
10	1~2	構内で仕分け作業中、荷物が載ったカゴテナー台車を前後2人で移動させようとしたところ、前の車輪がストッパーで動かず引っかかり、台車が前方に転倒してきた。かわそうとしたが台車の上部分が左足に接触し、負傷したもの。	28	170101	300 ~ 499
10	22~ 23	ステンレス製の台車を洗浄室に運搬中に補強するため設置してある鉄板にコマが引っ掛かり、2段積みの上の台車が落下して左足に当たった。	41	10109	300 ~ 499
11	10~ 11	店舗にてカゴ車2台を店舗搬入口へ移動中に下が斜めになっていた為、そのままカゴ台車が自分側に倒れ、挟まれてしまった。	46	170101	50 ~ 99
12	11~12	納品先前の路上で、カゴ台車を引っ張っていた際、道路の段差に台車のキャスターが引っ掛かり、台車が左足甲に倒れ骨挫傷となった。	27	40301	50 ~ 99

12	8~9	工場2F加熱室（加熱調理作業室）から台車にて番重（およそ400×700mm×1,500H、プラスチック箱）容器を運搬中、冷蔵庫内を通行していた所、運搬していた台車と保管台車が接触した。その際、身体が前のめりになり、運んでいた番重が倒れ、左目に直撃し、左まゆげ下、鼻の頭に切創を負った。	44	10109	500 ~ 999
12	18~19	構内で車両をオープンバースに接車する準備のため、車両後方でしゃがみ込んでパワーゲート操作していた。オープンバース上の畳まれたオリコンが乗っているカゴ車を整理中に他のカゴ車と接触し、はずみでカゴ車が転がりだし、車両の観音扉に引っ掛かって止まったが、乗っていたオリコンが落下し、下で作業していた乗務員の頭に当たった。	56	40301	50 ~ 99
12	16~17	バックヤードにて、六輪台車に立て掛けてある棚板を外そうとしていたとき、棚板を持っていた手が滑り、右足の上に落としてしまった。原因は、両手で作業すべきところを、片手で作業したためである。当日は様子を見ていたが、腫れがひどくなり、色も黒紫に変色した。	54	80209	100 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html